

名田庄が舞台の水上勉作品

「おもんの谷」を読む

解説を聞いたり、感想を気軽に語り合ったりして、水上文学に親しみましょう。

日 時：平成30年6月27日（水）午後2時～3時半

場 所：おおい町里山文化交流センター（ぶらっと）

定 員：15名（申込順・電話でお申込ください）

参加費：無料

解説：時岡 博嗣氏（NPO 一滴の里・学芸員）

昭和初期の名田庄切明を舞台にした短編小説です。小説の中では、切明山と石山の製材所は鉄索で結ばれており、山で伐った木材を降ろす鉄籠が行き来していました。その空籠に乗り込み、切明へ魚を売りに行っていたおもんの物語です。

※「おもんの谷」は、『鳩よ』（角川書店）、『旅の小説集 水上勉紀行文集第七巻』（平凡社）に所収されています。図書館で用意しておりますので、事前に借りて読んでください。また、本は読書会終了後に会場でご返却ください。

主催・申込 名田庄図書館 ☎0770（67）3703